ネスト・ニュースレター

2020/6

NPO法人ぷれいす東京が提供する、HIV+、パートナー、家族のためのサービス情報

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-11-5 三幸ハイツ403
認定NPO法人ぷれいす東京 Tel: 03-3361-8964 https://www.ptokyo.org
[Twitter] https://twitter.com/placetokyo
[Facebook] https://facebook.com/PLACETOKYO
[Web] https://www.ptokyo.org/nest [ネスト・プログラム問合せ先] nest@ptokyo.org

緊急事態宣言は解除になりましたが、新型コロナウイルスの拡大を防ぐためには
感染症対策をしながら、少しずつ…ですね。特効薬やワクチンが待ち遠しいです。

2020年6月以降のネスト・プログラム

すべてのネスト・プログラム参加には事前の利用登録が必要です。[利用登録と各プログラムの予約について](2面)を必ずご覧ください。

※参加対象者別記号一覧：陽性者●/パートナー◆/家族■（各プログラムのタイトルのところに記号を入れています。）

ネスト・プログラム オンライン開催について

リアルで会うプログラム開催は難しい状況です。今月もZOOMを使ってオンライン開催します。
遠方からのご参加も可能です。Webサイトの各プログラムのページからお申し込みください。

★NEW★

●第13回就職支援セミナー【On-line】【要予約】

【日時】 6/17（水） 19:00～21:30（Open：18:50）
申込締切：6/16(火) 19:00
【対象】HIV陽性者で、就職や転職活動を考えている人
【会場】ZOOM(お申し込みの方にURLをお知らせいたします)
【参加企業】 （50音順）
- 株式会社オンデーズ
- ジョンソン・エンド・ジョンソン 日本法人グループ
- Bloomberg L.P.
- 三菱商事太陽株式会社

新型コロナ感染症の流行により、就職活動が困難になっています。採用面接も新たなやり取りがスタートしています。そこで、HIV陽性者の雇用を積極的に予定している企業の人事担当者にお声かけして、現在の採用活動やエントリー方法などについて情報提供をお願いしました。ZOOMを使用したオンラインでの開催です。皆様の求職活動の参考になれば嬉しいです。

★NEW★

●ZOOM初心者ミーティング【On-line】【要予約】

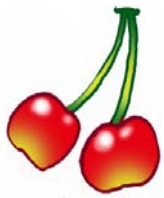
6/ 6（土） 17:00～19:00
申込締切：6/5(金) 19:00

ZOOMの使い方が良くわからない、不安に思う方々のために、初心者向けのミーティングを開催します。基本的な操作などをぷれいす東京のスタッフがサポートしながら進めます。今までオンラインでのミーティング参加を迷われていた方も、この機会にぜひ参加してみてください。

◆陰性パートナー・サポートミーティング【On-line】【要予約】

6/ 6（土） 13:00～15:00
申込締切：6/5(金) 16:00

セクシュアリティや性別、結婚の有無や性別は問いません。陽性者本人には話しにくいことってありますよね。陰性の同じ立場だからこそ気軽に話し合えるかもしれません。



※3面にミドル・ミーティング【On-line開催】の参加者の感想文を掲載しています。併せてご覧ください。

●ミドル・ミーティング【On-line】【要予約】

6/13（土） 13:00～15:00
申込締切：6/12(金) 16:00

司会進行は相談員の生島と陽性者スタッフが担当します。40代以上の男性HIV陽性者であれば、どなたでも参加できます。セクシュアリティは問いません。

●群馬サテライト・ミーティング【On-line】【要予約】

6/14（日） 14:00～16:00
申込締切：6/13(土) 16:00

お互いにプライバシーを守りながら、一緒に楽しい時間を過ごしましょう。病気のこと、通院のこと、服薬のこと、生活のこと、周囲との関わりのこと、病気を伝える／伝えないこと、恋愛のこと、SEXのこと、エイジングのこと…どんなことでもあれこれと考えましょう。

●異性愛者ミーティング【On-line】【要予約】

6/19（金） 19:30～21:30
申込締切：6/18(木) 19:00

男女を問わず異性愛の陽性者同士が出会いお互いの経験を話すのは、日常生活の中では難しいことです。グラウンドルールの範囲内で、自由に意見交換をしています。進行は2人の陽性者スタッフが担当。お気軽にご参加ください。

●就職活動サポートミーティング【On-line】【要予約】

6/20（土） 13:00～15:00
申込締切：6/19(金) 16:00

就職活動をしている人も、転職を考えている人も、一般枠、障害枠にかかわらず、自分の働き方について考えてみませんか？面接対策、職業訓練などに役立つ情報を得ることができます。まだ行動を起こせていない人も歓迎です。(いくしま)

【HIVと新型コロナウイルス関連情報など】（随時更新中）

ぷれいす東京Web内で、HIVと新型コロナウイルスに関連する情報を中心にご紹介しています。
翻訳ボランティアの協力で、海外の情報も一緒にお届けします。
お手伝いただいたみなさま、
ありがとうございます。
みなさまの参考になったら嬉しいです。
詳しくは右のQRコードより。

※厚生労働省オンライン診療に関する
ホームページ（詳細は下記QRコードより↓）

▼ HIV陽性者のためのガイドライン
和文：DHHSによるHIV感染者のためのCOVID-19に関する暫定ガイダンス(日本語仮訳)
英文：DHHS (March 20, 2020) Interim Guidance for COVID-19 and Persons with HIV

▼ セックスの場面で気をつけた方が良いこと
和文：セックスと新型コロナウィルス2019（COVID-19）
英文：Sex and Coronavirus Disease 2019 (COVID-19)

▼ New Coronavirus Infectious Disease Information Page（外国籍の方へ）

▼ 新型コロナウイルス感染症の研究/検査など

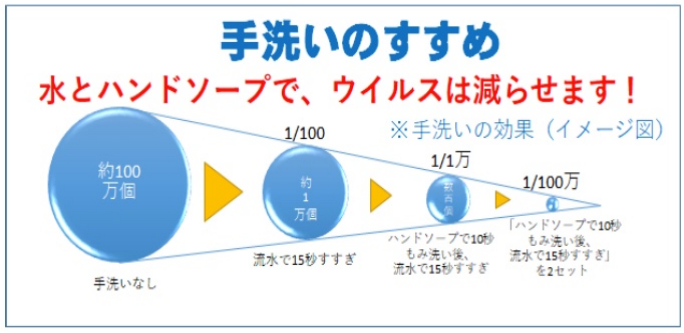
English Speaker's Meeting ～Connect in Japan
July 18th, 2020 (Sat) 6pm～(On-line) 【Reservation needed】

application deadline:Friday, July 17th, 4 p.m.

- This meeting is for English speakers who lives in Japan
- Will take place every 3 months
- Get more informations and connections through This opportunity

Conditions of participation

- Who can protect people's privacy　　QR Code →
- HIV Positive



ネスト・プログラムの「利用登録とプログラムの予約」

※オンライン開催のプログラムは、下記表に関わらず全て【要予約】となります。

		利用登録がまだの方	利用登録がお済みの方
【要予約】	全てのオンラインミーティング/新陽性者PGM/専門家と話そう/ストレス・マネジメント/アサーション・トレーニング/カップル交流会/就職支援セミナー/ピア+トーク/MT10/交流会(障害者枠)/パーティ/サテライト・ミーティングなど	事前に利用登録の日程を調整します。 ぷれいす東京事務所 (03-3361-8964/ 月～土　12:00-19:00) にお電話をいただくか、 nest@ptokyo.orgに メールをお送りください。	件名に「(プログラム名)参加希望」を、本文には 1.開催日 2.利用ID 3.登録名(呼ばれたい名前)を書いて、nest@ptokyo.orgまでメールをお送りいただくか、ぷれいす東京事務所にお電話ください。
[予約不要]	ミドル/U40/Women's Salon/大人女子会/異性愛者/陰性パートナー・サポート/もめんの会(親の会)/就活サポート/交流会(介護・看護・教師)/ベーシック講座(社会福祉・医療) など		直接プログラムにご参加ください。開場は開始時刻の30分前です。 開始時刻から30分以降は入場できませんのでご注意ください。

※携帯メールをご利用の方は、@ptokyo.orgからの受信ができるように設定をご確認ください。　　※Webから仮予約ができます。

寄付募集ページを公開しています

認定NPO法人となったぷれいす東京は、より充実した活動を行っていくために、新たなに寄付募集のためのページを作成しました。
ぷれいす東京はHIV/エイズとともに生きる人たちが自分らしく生きられるように、多様な活動を展開しています。私たちの活動を応援してください。
あなたのアクションが、誰かの力になります。

オンラインで開催した「ミドル・ミーティング」参加者の感想文

5/9 オンラインでの開催となった「ミドル・ミーティング」の参加者4名の方の感想文をお届けします。

「『一人ではない』は大事な事」

太郎（感染告知1998年／50代）

二度目のOn Lineでのミーティングに参加させていただきました。前回は、どんな感じなんだろうと思っていましたが、参加者の皆さんの顔を見ながらのミーティングは、すごく楽しかったです。
今回もあっという間の2時間で、参加して良かったと思いました。
今、コロナウイルスの影響で、外出も自粛しなければならない状態が続いています。なかなか人と話す機会が減り、どうしても一人になる事が多くなりました。そんな中で、On Lineでのミーティングは素晴らしい取り組みだと思います。
不安な状況の中、お互い今思っている事、考えている事を話せるのは、「一人ではない」という事を感じさせてくれます。特に、田舎に住んでいる自分にとっては嬉しい事です。
画像越しではありますが、参加された皆さんの笑顔で、元気をいただきました。また明日から頑張ろうという気持ちになれます。
「人と会う、話す」事の大切を実感しました。ありがとうございました。
早くコロナウイルスが終息して、ミドルミーティングが再開される事を楽しみに待ちたいと思いますが、またOn Lineでミーティングがあれば是非参加させていただきます！

「静かな気づき」

ケン兄（初参加／60代）

On Line会議慣れしているオヤジではあるものの、２時間カメラに向かっているしんどさを危惧していたが、いざ始まってみると、参加者はみな、すんなりと自然体で会議に引きつけられていたようだった。
ありがたかったのは、新薬の情報や、新型コロナ禍中における通院の工夫など、体験者の生の声が聞けたこと。さらに、「On Lineならでは」と感じたのは、地方の方々の参加である。距離を超えて、同じ境遇の人々とふれあえたことは、大きかった。
また、ひとくくりに「ミドル」といっても、（例えば、パートナーシップ制度に対して）40代50代60代の各世代間や、個人間でも感じ方が異なる。それらを知ることで、自分の立ち位置を再確認することができた。
しかし、（心の中の、ひそかな）驚きは、他の参加者の意見に、静かに耳を傾けている自分に気づかされたことだった。20年前告知を受けた当初のドタバタ、副作用による就労困難、感染者に対する就職差別、（ぷれいす東京の方々の支援を受けて）
それらとの闘いのすえに、今、自分が、ここに、いる、そして、他の人々の声を聴いている、という静かな感慨であった。

「コロナとＨＩＶの接点」

ちゃお（2011年感染発覚／40代後半）

ミドルミーティングに参加したのは数年ぶりだった。しかも、オンラインミーティングに参加するのは初めてだった。それでも参加した理由は、コロナウイルスによる自粛下の生活が続く中、他の人と、特にポジティブの仲間と話してみたいという要求が自分の中で高まっていたためだ。
ミーティングでは「コロナウイルスに対する恐怖から生じるパニックは、ＨＩＶ／ＡＩＤＳの流行初期とよく似ている」「以前はゲイだけが感じていた感染症への恐怖が、いまや社会全体に広がった」という趣旨の意見が出て、大いに共感した。一方、「現在の対策は、クラスター叩きに集中し過ぎるあまり、人の絆を断ち切るなどの負の側面に配慮していない」という指摘も出た。啓発団体ならではの、高い人権意識を感じた。
当事者として、コロナの問題も射程に収めて、感染症と社会の関わりについて幅広く意見交換でき、有意義な時間だった。

「収束と終息をオンライン上で願う」

ヒロユキ(40代／感染がわかって1年6ヶ月／服薬して1年2ヶ月)

通常は談話室で行われているミドルミーティングが、オンライン上で開催されるということで、機械の苦手な私が果たしてうまくできるのか不安な部分がありましたが、HIV/AIDS等について話す機会が少なくなっていく状況下でしたし、ぷれいす東京さん初の試み！ということで、是非参加してみようと思いました。
ミーティングには専用アプリが使われ、参加申し込みもいつもと違って要予約で、条件をクリアしてホスト（ぷれいす東京さん）から認証されてからの参加、という流れでした。それまでこのアプリを使ったことのない私でもスムーズに入室することができ、個人情報やプライバシーも保護された環境下だったと思います。また、ミーティング中のスクリーンショットや画面撮影の禁止などが、オンライン特有のグラウンドルールとして加えられていたのも、安心の一つでした。
ミーティングの内容はやはり新型コロナウィルスについての話題が中心でしたが、この感染症とHIV/AIDSに共通したり関連すること、非常時での通院やオンライン診療のこと、自粛中の生活などなど…真面目な話から笑顔も多々みられる話まで、いつもの内容盛り沢山のミドルミーティングでした。
また、普段参加しにくい遠方の方が何人かおられたことも印象に残りました。オンラインならではだと思いますし、緊急事態に関わらずこのような開催がまたあってもいいのかな、と思いました。
最後に、オンラインミーティングを企画して事務所から開催してくださったぷれいす東京の職員の方々に、厚く感謝申し上げます。

●U40ミーティング【On-line】 【要予約】

～10代から30代の男性HIV陽性者のミーティング～

6/24（水） 19:30～21:30

申込締切：6/23(火) 19:00

司会進行は陽性者スタッフが担当します。10～30代の男性HIV陽性者であれば、どなたでも参加できます。あれこれ楽しく話しませんか。セクシュアリティは問いません。

●医療者(看護師)として働く陽性者の交流会【On-line】【要予約】

7/17（金） 19:00～21:00

申込締切：7/16(木) 19:00

日ごろ、皆さんがHIVを持ちながら医療者(看護師)として働くなかで、疑問に思っていたり、不安に思っていることを、同じ立場の人同士で集まり、おしゃべりしながら考えてみませんか。医療現場で働く有資格者の方の参加も可能です。詳しくはお問い合わせください。

6月1日からのサービス提供と来所時のお願い

1) ぷれいす東京事務所　開所時間の変更

◎ぷれいす東京　事務所　通常通り

オープン時間　月～土　12:00～19:00

2) 検温のお願い

・来所時に、非接触型体温計で計らせていただきますので、ご了承ください。

・37.5度以上の場合、Webを使った対面相談に変更することがあります。

・37.5度以上の場合、プログラムへの参加はご遠慮願います。

3) 手洗い・うがいのお願い

・ぷれいす東京の事務所、多目的室に入室したら、必ず石鹸で手洗いをお願いします。アルコール・スプレーも設置しています。ご利用ください。

・コロナウイルスは感染しても強い症状が出ないことがあると報告され、感染に気づくのが難しいことが指摘されています。

・もし、発熱など、体調が悪い時には来所をお控えください。

・マスクを着用の上、来所をお願いします。

4) オンラインでの取り組み（事前予約が必要です）

・ZOOMを使用した面談も行なっております。

・ネスト・プログラムもZOOMで開催しているものがあります。

・ZOOMでの利用登録も可能です。

※3面にミドル【On-line開催】の参加者の感想文を掲載しています。

5) 各種電話相談

◎ぷれいす東京　ポジティブライン（厚生労働省委託事業）

月～土　13:00～19:00

木　15:00～18:00（HIV陽性者の相談員対応）

通常通り

◎ゲイによるゲイのためのHIV/エイズ電話相談

（Gay Friends for AIDS）

土　19:00～21:00　当面休止

◎ぷれいす東京HIV/エイズ電話相談

日　14:00～17:00　当面休止

◎東京都HIV/エイズ電話相談

一部縮小する可能性はありますが、従前通りの運用をします。

月～土　12:00～21:00

土日祝　14:00～17:00

通常通り

ぷれいす東京 2019年度活動報告会のご案内

【日時】6/27(土)14:00～16:30（終了予定）

【方法】YouTube「ぷれいす東京チャンネル」でのLIVE配信

【プログラム】●部門報告

ホットライン ／ Sexual Health Project ／ Gay Friends for AIDS ／ バディ ／ ネスト・プログラム ／ HIV陽性者への相談サービス ／ 研究・研修

今年もぷれいす東京の活動報告会を開催します。今回はYouTubeでのLIVE配信にチャレンジします。

★チャンネル登録数が少ないので、応援の登録をお願いします。

●トークコーナー

「新型コロナのコミュニティへのインパクト～現場からの証言」

外国人、貧困、セックスワーク、ゲイタウンなどの現場からの声を紹介します。

・外国人：沢田 貴志（港町診療所）

・貧困者：稲葉 剛（つくろい東京ファンド/LGBT支援ハウス）

・ゲイタウン：TOSHI（ゲイバーBase店主/ 新宿二丁目振興会会長）

・セックスワーカー：要 友紀子（SWASH）

編集後記

☆ 6月27日(土)午後2時～ぷれいす東京の活動報告会がある。各プログラムを担当するスタッフ、ボランティアたちによる活動の報告や、新型コロナウイルスが地域社会にどのような影響があったのかを、各領域のプロたちに語ってもらう予定だ。乞うご期待。(いくしま)

☆ 自宅のエアコンが壊れました。22年以上使用していたので寿命だと思います。管理会社にお願いして業者に来てもらい、先日新しいものと交換しました。綺麗で静かでとても快適。恐らく電気代も以前よりは下がるのではないかと思います。この夏はまたとても暑くなるとの予報。屋内での熱中症も油断ができないので、この時期に対処できて良かったです。(かとう)

☆ NHK朝ドラ「エール」を楽しみに見ている。古関裕而さんをモデルとしているので、歌の上手い役者やオペラ歌手が多く出演していて、歌唱シーンが見所だ。二階堂ふみさんも柴咲コウさんも上手い。福島訛りが多く出てくるので、ついつい訛ってしまう。「ひよっこ」の時は茨城訛りになっていた。そういえば学生時代、１ヶ月間の北海道旅行で関西弁になったこともあったなぁ。なぜ？？？(さとう)

※ネスト・ニュースレター(紙版)をPDFでもご覧いただけます。WebサイトのTOPか「ネスト・プログラム」よりご利用ください。

イラスト：しらい しろう

ネスト・ニュースレターの郵送不要の方、メール配信に変更ご希望の方は、sodan@ptokyo.org、またはニュースレター送付係（03-3361-8964）までご連絡をお願いします。コスト削減にご協力ください。